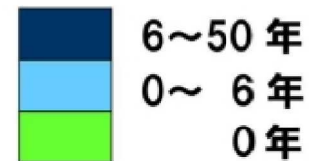


# 放射能問題は終わったのか



放射線管理区域相当  
(40,000Bq/m<sup>2</sup>以上)  
から外れるまでの年数



放射線管理区域とは  
・飲食禁止  
・子どもの立入り禁止

原発事故後4年が経過し、放射能問題は終わったという声聞こえます。住民は、「もう放射能の心配はしていない」とも言われています。セシウム134の減衰は進みましたが、セシウム137は、長期間残ります。栃木県県北のかなりの部分で、放射線管理区域に相当する汚染レベルが続きます。子どもを守るため、まだやるべきことがたくさん残っています。

## 2015年食品計測

2015年の測定結果から、栽培している食品からは、大豆の一部を除き、放射能が検出されませんでした。コシアブラなどの山菜類、シイタケなどのキノコ類、栗等の果実など注意すべきものも残っています。自然の物は、まず計測し、安全を確認してから食べたいですね。砦の計測所では、測定後に食べられるように、刻まないでも精度が変わらずに測定できます。測定前にご相談下さい。土は、雨水の流れる所が高くなっています。ストーブの灰も高濃度です。作業する時は埃を吸わないよう心がけて下さい。

2015年計測所測定結果表



	測定数	平均 (Bq/kg)	最大 (Bq/kg)	コメント
野菜・根菜類	77	1	52	大豆以外は全て不検出
米	17	不検出	不検出	
シイタケ	6	79	205	
タケノコ (茹で)	6	38	78	
コシアブラ	7	482	861	
タラの芽	3	37	48	
ワラビ	6	20	72	
ヨモギ	6	29	47	
栗 (生)	7	58	149	
木灰	33	16,151	39,050	
庭土	16	2,370	5,650	軒下が高い
畑土	29	960	3,332	
落葉	7	515	1246	